

# 国際政治

99

## 共産圏の崩壊と社会主義

日本国際政治学会編

序論 近代国際政治史における社会主義	宇野重昭
社会主義——「総論」への一つの接近	木戸 蒨
ソ連邦崩壊の中の共産党 1990-91	下斗米 伸夫
東中欧における共産党体制の改革と「市民社会」	川原 彰
中国にとっての「社会主義」	毛里和子
ベトナムにとっての社会主義	古田元夫
ソ連軍占領下北朝鮮における「民族解放運動」の一局面	森 善宣
共産主義社会の盛衰と国際政治理論の発展	石井 貫太郎
「歴史終焉」論の終焉	臼杵 英一
<hr/>	
合理的選択モデルによる戦争の理論の統合	近藤 哲夫
日ソ国交回復交渉（1955-56）と重光外交	田中 孝彦
現実主義理論の再検討	中本 義彦
<hr/>	
中国国際政治学の建設と発展	梁 守徳 川崎 高志訳
<hr/>	
<書評>	
チャールズ・ドラン著『危機下の国際体制』	猪口 孝
時任英人著『犬養毅』	櫻井 良樹
戸部良一著『ピース・フィーラー』	御厨 貴
<hr/>	
社会主義関係主要文献目録	国分良成・滝口太郎

1992年3月刊